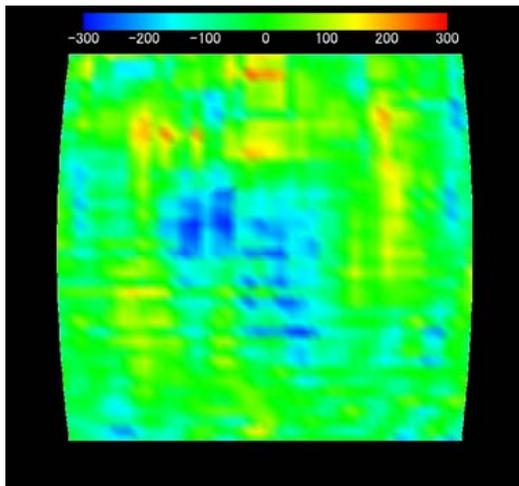
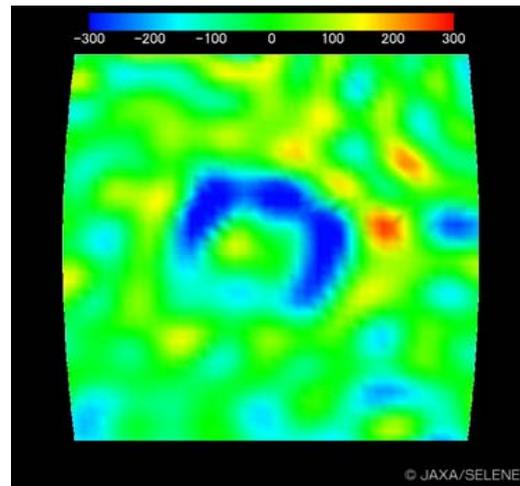


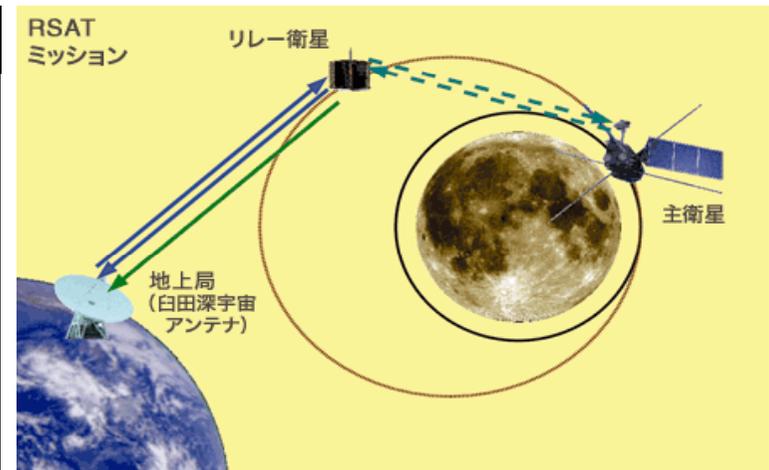
えいせい つき ひ えいせい いち そくど つか
 衛星が月にどのくらい引かれるのかを、衛星の位置と速度を使って
 けいさん つき じゅうりょく わ
 計算すると、月の重力が分かります。ところが月はいつも同じ面を地
 きゅう む えいせい み つき おもてがわ じゅうりょく よ わ
 球に向けているので、衛星が見える月の表側の重力は良く分かって
 も、衛星が見えない月の裏側の重力は精度良く計算できません。
 つき うらがわ えいせい いち ちゅうけい えいせい
 「かぐや」では月の裏側で衛星の位置を中継するためのリレー衛星
 つか せかい はじ うらがわ じゅうりょく せいど よ かんそく
 を使って、世界で初めて裏側の重力を精度良く観測しました。



かぐや以前(いぜん)の
 重力場(じゅうりょくば)



かぐやの観測(かんそく)



衛星(えいせい)の位置(いち)情報
 (じょうほう)を中継(ちゅうけい)